

# 川崎市上下水道局デマンド・レスポンスの試行に係るアグリゲーション業務仕様書

## 1 件名

川崎市上下水道局デマンド・レスポンスの試行に係るアグリゲーション業務

## 2 目的

我が国の電力需給は、近年の社会情勢の変化などを要因としてひっ迫しており、特に厳気象による電力不足が見込まれる時期においては、老朽化などにより発電効率の低い発電所を稼働して電力調達を実施している状況です。そのため、発電コストの上昇や温室効果ガス排出量の増加など、経済や環境に大きな影響を及ぼしています。

川崎市上下水道局（以下「上下水道局」という。）では、このような電力需給に係る状況の改善に貢献するために、上下水道施設でのデマンド・レスポンス（以下「DR」という。）について調整力を確認するとともに、調整力の実効性を確認し、実施可能性等が確認できた場合は容量市場への調整力提供に関するアグリゲーション業務を実施するアグリゲーターを募集します。

## 3 業務の概要

- (1) 上下水道施設における調整力の確認
- (2) 上下水道施設で確認した調整力に基づく容量市場（実受給年度：令和8（2026）年度、令和9（2027）年度）への調整力提供に関するアグリゲーション業務
- (3) その他、デマンド・レスポンス（以下「DR」という。）の推進に関する支援（例：DR達成率の向上に向けた助言、新たな施設のDR可能性検討の支援など）

ただし、調整力の提供期間は、土日祝日を除く午前9時から午後8時までとします。

## 4 履行期限

- (1) 全体の履行期限

協定締結日から令和10（2028）年3月31日までとします。

- (2) 調整力確認

1サイクル\*目の調整力確認は、令和8（2026）年度容量市場におけるデマンド・レスポンスの実施申し込み間に合うように実施してください。

(3) 2サイクル目に施設の追加を希望する場合の調整力の確認

2サイクル目に施設追加を希望する場合の調整力確認は、令和9(2027)年度容量市場におけるデマンド・レスポンスの実施申し込みに間に合うように実施してください。

※サイクルとは、調整力の確認、DRの申込み、実効性テスト、DRの契約、DRの実需給の一連の流れをいいます。

5 協定締結後の提出書類

次に示す(1)(2)は、協定締結後、速やかに提出してください。その他は、都度提出してください。

- (1) 工程表(全体計画、年度別計画ごとに作成)(第1号様式)
- (2) 業務の体制及び連絡先(第2号様式)
- (3) 業務実施計画書(実施施設と協議後速やかに提出のこと、書式自由)
- (4) 調整力確認報告書(書式自由)
- (5) 実効性テスト実施報告書(書式自由)
- (6) その他業務担当者が指定した事項

6 報酬の支払

DRの契約・成功等の対価は、アグリゲーターと本市が締結する契約書に支払方法や支払時期等を記すものとします。

なお、調整力が未達により本市への報酬額がマイナスとなった場合でも、上下水道局からアグリゲーターへの支払いが発生しない契約としなければなりません。

7 その他

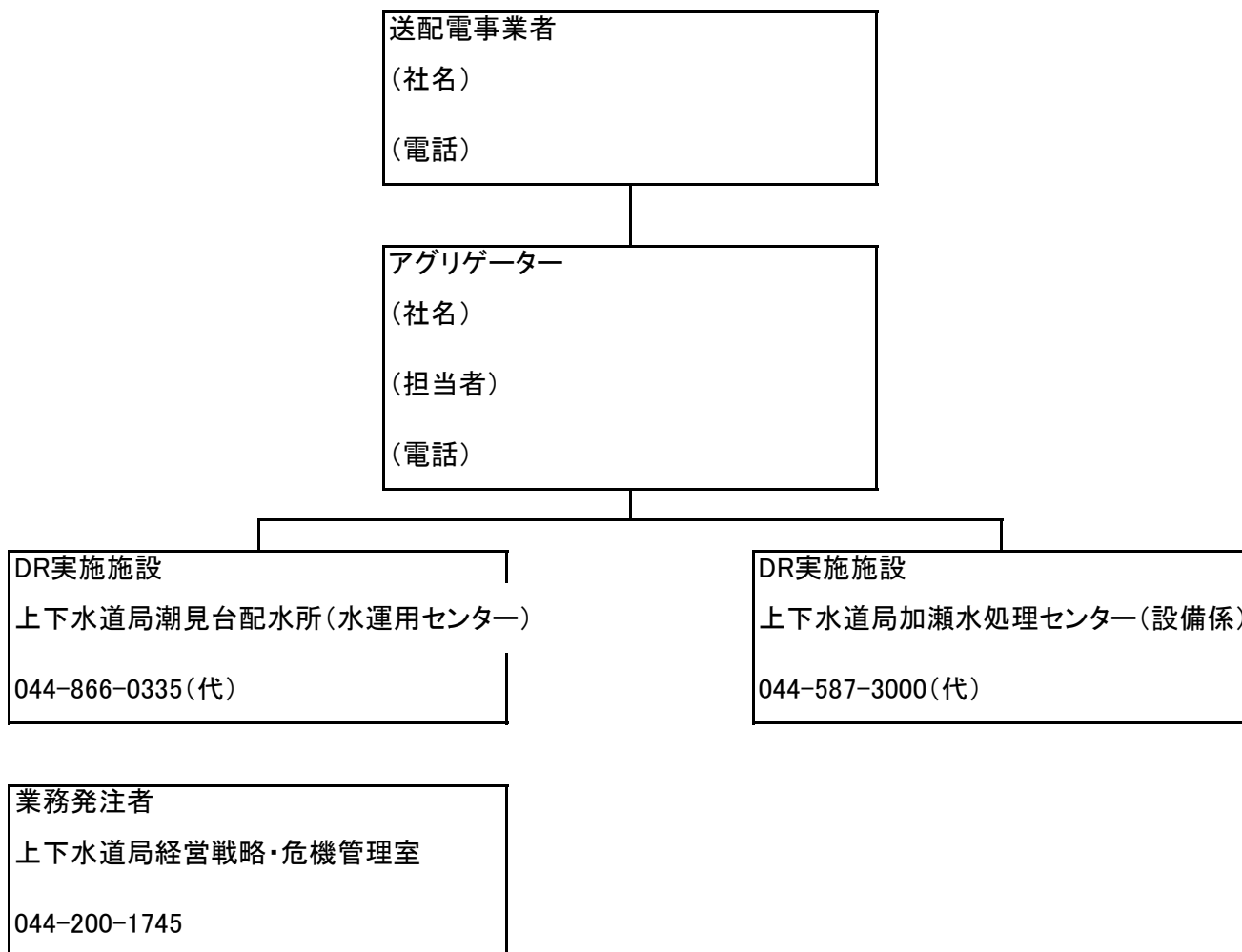
- (1) 業務に要する費用及び作業分担は、アグリゲーターが負担するものとします。
- (2) 考案、意匠、商標その他の業務で得られた発明の取扱いは、アグリゲーターとの協議により定めるものとします。
- (3) 上下水道局又はアグリゲーターが報告、手法その他の業務の成果を第三者に知らせるときは、あらかじめアグリゲーター又は上下水道局の同意を得るものとします。
- (4) 上下水道局は、業務を継続することにより通常業務に支障をきたすと判断される場合又は天災等やむを得ない理由によりこの業務の継続が困難と判断される場合は、業務を中止することができるものとします。
- (5) 上下水道局は、前項の規定により業務を中止する場合は、アグリゲーター

に対し直ちに現場を業務実施以前の状態に復旧させるものとします。

- (6) 本仕様書に記載のない事項については、双方協議の上、決定することとします。
- (7) 業務の主要な部分又は大部分を第三者へ再委託することは原則禁止しますが、業務遂行上やむを得ない事由によりその必要が生じた場合には、あらかじめ発注者に書面により申請し、承諾を得なければなりません。
- (8) 本業務完了後に、アグリゲーターの責任に帰すべき事由による成果物の不良箇所があった場合は、アグリゲーターは速やかに必要な訂正、補足等の措置を行うものとし、これに要する経費はアグリゲーターの負担とします。



業務の体制及び連絡先



※必要に応じて加筆・修正してください。

令和 年 月 日

川崎市上下水道事業管理者 様

法人名  
代表者名  
住所

## 業務実施計画書

川崎市上下水道局デマンド・レスポンスの試行に係るアグリゲーション業務の実施において、次のように計画しましたので提出します。

### 1. 事業の目的

我が国の電力需給は、近年の社会情勢の変化などを要因としてひっ迫しており、特に厳気象による電力不足が見込まれる時期においては、老朽化などにより発電効率の低い発電所を稼働して電力調達を実施している状況です。そのため、発電コストの上昇や温室効果ガス排出量の増加など、経済や環境に大きな影響を及ぼしています。

本業務では、このような電力需給に係る状況の改善に貢献するために、上下水道施設でのデマンド・レスポンスについて調整力を確認するとともに、調整力の実効性を確認し、実施可能性等が確認できた場合は容量市場への調整力提供に関するアグリゲーション業務を実施します。

### 2. 事業の内容

- (1) 上下水道施設における調整力の確認
- (2) 上下水道施設でのDRの実施

### 3. 実施期間

令和5年〇月〇日から令和10年3月31日まで

### 4. 工程表

別紙のとおり

### 5. 実施場所

(上水道施設) 潮見台配水所

川崎市宮前区潮見台4-1

(下水道施設) 加瀬水処理センター

川崎市幸区南加瀬4-40-22

### 6. 業務実施手順

### 7. 費用負担及び役割分担

業務に要する費用は業務実施者が負担する。

### 8. 業務実施体制(代表者と担当者)

### 9. その他

- (1) 事務担当者名及び連絡先